

保育所における自己評価

A: たいへんよい
C: 一部検討する100%
50%B: よい 75%
D: 改善を要する 25%

項目	内 容	評価	意見・改善方法
子どもの発達・援助	1. 指導計画の評価を定期的に行い、反省を活かし結果に基づき指導計画を改善している。 ・一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となって	A	指導計画の評価は定期的に行っている。今後も反省を活かした計画を立て、より良い保育を目指したい。
	2. 一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うための会議を定期的にかつ必要に応じて開催している。	A	情報共有は順調に行えており、今後はさらに一人ひとりへの支援に活かしていきたい。
健康管理	1. 登園時や保育中の子どもの健康管理は一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	A	保護者からの連絡事項や登園時の視診をもとに職員間で情報を共有し、一人ひとりの子どもに応じた健康管理を行っている。
	2. 感染症への対策についてはマニュアルがあり、発生に際してはその状況を保護者に連絡している。	B	保護者への迅速な連絡と情報掲示により感染拡大防止に努めることができた。
	3. 専門医から指示があった場合において、アレルギー疾患を持った子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。	B	専門医からの指示を共有し、保護者と確認を取りながら適切な対応を行っている。
	4. 内科検診・歯科検診の結果について職員や保護者に伝達しそれを保育に反映させている。	B	検診結果を迅速に共有し、伝達方法の工夫で保護者への理解を深めた。
食育	1. 食事を楽しむことができる工夫をしている。 ・手作りおやつ、季節感のある旬の食材、喫食状況に基づいた食事内容の改善、食育活動全般など工夫している。	B	感染状況に配慮しつつクッキング活動を増やし、保育士と連携しながら食事内容の改善にも取り組めた。
	2. 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	C	離乳食については個別連絡を行っているが、今後は保護者との連携をさらに密にし、早めの確認にも努めていきたい。
	3. 食物アレルギーは、個別に配慮し食事を提供している。	B	除去食や代用品については、スタッフ全員で情報共有し、提供の際には給食担当、担任がそれぞれ確認を行い、食器や机を別にするなど配慮して提供を行った。
保育環境	1. 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 衛生面の配慮や、不快なおいへの配慮をしている。	A	部屋の拭き掃除や換気、玩具の定期的な消毒を行い、衛生面への配慮を徹底している。
	2. 生活の場に相応しい環境とする取組を行っている。 ・子どもが不安になったりしたときいつでも保育者が応じられるように身近にいる。 ・くつろいだり落ち着ける場所や、眠くなった時安心して眠ることができる空間が確保されている。	B	子どもが安心して過ごせる環境づくりに心がけ、共感のことばや笑顔、スキンシップを通じて、子どもの気持ちに寄り添った対応をしている。

保育内容	1. 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。 ・子どもにわかりやすい温かな言葉づかいで話している。 ・子どもの気持ちを受け止めて、その都度対応している。	B	子ども一人ひとりの声に傾け思いを受け止めながら、それぞれに合った関わり方」を大切にし、温かく寄り添う保育を心がけている。
	2. 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	B	家庭と連携を図りながら子ども一人ひとりの様子を丁寧に把握し、無理なく楽しめるよう、寄り添った保育を実践している。
	3. 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している。 ・子どもが自発的に活動できるように環境が整備されている。	B	全体的な計画をもとに年齢に応じた遊びや「やってみよう」と思える活動を工夫し、子どもたちの自発性を引き出す幅広い保育環境づくりに取り組んでいる。
	4. 身近な自然や社会と関われるような取り組みがなされている	A	戸外活動を積極的に取り入れ自然との触れ合いを通して五感を育む言葉かけや体験活動を行った。また、地域の方々との挨拶や交流を通して社会との関わりを大切にしている。
	5. 様々な表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	B	伸び伸びと生活や遊びを楽しめるよう配慮し、子どもの思いや表現を受け止めながら、自信へとつながる環境づくりに努めた。
	6. 遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している。	B	子ども同士のやりとりを温かく見守りながら必要に応じて声かけや仲立ちを行い、豊かな人間関係を育む保育に努めた。
人権尊重	1. 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いをお互いに尊重する心を育つよう配慮している。 ・子どもの権利擁護に関する研修に参加している。	B	子どもの人権を尊重し、一人ひとりの気持ちを大事にしながら、温かい心を育む保育に努めた。園内研修では、人権擁護の事例を通して自己の保育を振り返り、改善に取り組んだ。
	2. 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	B	性差への先入観や固定的な役割意識を植え付けることの無いよう配慮し、一人ひとりの思いを尊重する保育に努めた。
特別支援保育	1. 医療機関や専門機関から相談や助言を必要に応じて受けられる。	B	医療機関や専門機関と必要に応じて相談、助言を受けながら連携を図っている。今後も連携を深め、より質の高い保育の実現を目指していきたい。
	2. 支援が必要な子どもの保護者に適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。	B	必要な支援について保護者と情報を共有し、共に考えながら子どもに寄り添った保育を進める取り組みを行った。
保護者への支援	1. 医療機関、児童相談所の専門機関と連携をはかり、保護者にとって必要な情報を提供している。	C	専門機関と連携しながら保護者に必要な情報を適切に提供できるよう努めている。
	2. 一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	B	送迎時の会話や連絡システムを活用し、日常的に保護者と子どもの様子を共有している。相談があった場合にはその都度個別に面談を行い、丁寧な対応に努めている。
要保護児童への対応	1. 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに関係機関などに照会、通告する体制が整っている。	B	法人内の委員会に担当者が参加し、職員間での情報、共有を行っている。今後も虐待の早期発見及び速やかな通報に向けた体制の強化に努めていきたい。

一時保育の配慮	1. 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状況を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。 ・一時保育を利用する子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。	A	一時保育児と通常保育児との間に隔たりが生じないように配慮し、保護者と情報を共有しながら、子どもの心身の状況に応じて安心して過ごせる環境づくりに努めている。
説明責任	1. 理念や基本方針が利用者等に周知されている。 ・情報提供(パンレットなど)について伝える工夫をしている。	A	入園時の面談で方針を説明し、園だよりにより保育目標を毎月伝えるなど周知に努めている。
安全対策・事故防止	1. 調理場、水回りなどの衛生管理はマニュアルに基づいて適切に実施されている。	A	管理簿に基づき毎月チェックを行い日々の清掃も丁寧に行うなど、マニュアルに沿った衛生管理に努めている。
	2. 施設の内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	A	全スタッフで当番を決め、毎月計画的に施設内外や遊具の安全点検・整備を実施している。
	3. 不審者等に対する周到な配慮を行っている。	B	不審者対応を避難訓練に通入れ、反省点を共有・改善しながらスタッフ間で対応への理解を深めている。今後も周到な行動ができるよう訓練を継続していきたい。
研修計画	1. 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B	年間計画をもとに、職員の希望や参加状況を踏まえて、見直しを行い偏りが出ないように配慮している。
	2. 資質向上の取り組みを行っている。	B	園内外の研修で得た学びをスタッフ間で共有し、保育に活かすことで資質向上に努めている。
情報保護	1. 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。 ・遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	B	個人情報の管理は適切に行い、取り扱いにも十分配慮している。法令の理解促進にも今後努めていきたい。
苦情処理	1. 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、迅速に対応している。	B	保護者と話しやすい雰囲気づくりに努め、信頼関係を大切にしながら迅速な対応を心がけている。
	2. 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知されている。	C	入園の際に保護者へ説明を行っており、一定の周知は図られている。しかし、スタッフへの周知や理解の徹底には課題が残っており、全スタッフが共通理解を持てる体制づくりが求められる。
地域との交流	1. 地域との関係が適切に確保されている。	A	地域への挨拶や広報、園庭開放などを通じて、良好な関係づくりに努めている。
	2. 保育所が有する機能を地域に還元している。	A	地域行事への参加を通じて、保育所の機能を地域に還元することができた。今後もこうした関りを大切にし、継続していきたい。
小学校との連携	1. 小学校との間で行事などの交流する機会を設けており、職員間の研修などの連携体制が整備されている。	B	教諭の保育体験や小学校への行事への参加、連絡会を通じて、交流やスタッフ間の連携が図られている。